

下記URLまたはFAXでお申し込みください

www.jmac.co.jp/seminar/open/

FAX:03-5219-8068

参加料 32,400円(資料・昼食・交流会・消費税込み)

定員 300名(お申込み順)

▶参加申込方法

- 参加希望の方は、インターネットもしくは下記申込書にご記入の上、FAXにてお送りください。
- お申込み順にて受付、後日参加証・請求書をお送りします。

▶ご注意

- 定員になり次第締切とさせていただきます。
- FAXでのお申込みは、開催日の3日前まで受付いたします。
- 同業者はお断りする場合がございます。
- 諸事情により開催を中止させていただく場合がございますので予めご了承ください。
- ご案内のご送付先変更・中止などのご希望の方は、お手数ですがご希望内容記載の上、メール、FAXにて本大会事務局までご連絡くださいますようお願い申し上げます。

▶お支払いについて

- 参加料は請求書到着後1週間以内に請求書の銀行口座へお振り込みください。(振り込み手数料は貴社でご負担願います。)

▶キャンセル規定

- 参加者のご都合が悪い場合は、代理の方の出席をお願いいたします。
- 代理の方もご都合が悪い場合は開催日の前々日(土/日/祝日を除く)までに以下問い合わせ先までご連絡ください。
- 開催日の前々日(土/日/祝日を除く)までに参加者ご本人や代理出席の方の欠席のご連絡をいただきました場合のみ、入金確認後、振り込み手数料を差し引いた残額を返金させていただきます。
- 開催日前日(土/日/祝日を除く)や開催当日に欠席のご連絡をいただきました場合は、ご返金できませんので予めご了承ください。

第19回 開発・技術マネジメント革新大会 申込書 FAX:03-5219-8068

▶参加証・請求書のご送付方法はどちらを希望されますか。  E-Mail 希望 ※ PDF 形式のファイルとなります。  郵送希望

貴社名 事業所名	フリガナ	業種	1. 食料品	2. 繊維製品	3. パルプ・紙	4. 化学
			5. 医薬品	6. 石油・石炭製品	7. ゴム・窯業	8. 鉄鋼・非鉄金属・金属製品
			9. 機械	10. 電気機器	11. 輸送用機器	12. 精密機器
			13. その他製造業	14. 電気・ガス業	15. 運輸・通信業	16. 卸売業
			17. 小売業	18. 金融・保険業	19. 建設・不動産業	20. サービス業
			21. 公共	22. その他		

住所	フリガナ	〒

参加責任者 ※	フリガナ
	氏名
	部署名/役職名
	TEL FAX E-mail

**[参加希望]**  
午後の参加希望セッション(午後1部、午後2部)を各1つ選択して下さい。

午後1部	<input type="checkbox"/> A-1	<input type="checkbox"/> A-2
	<input type="checkbox"/> B-1	<input type="checkbox"/> B-2
	<input type="checkbox"/> C-1	<input type="checkbox"/> C-2

参加者 ①	フリガナ
	氏名
	部署名/役職名
	TEL FAX E-mail

午後1部	<input type="checkbox"/> A-1	<input type="checkbox"/> A-2
	<input type="checkbox"/> B-1	<input type="checkbox"/> B-2
	<input type="checkbox"/> C-1	<input type="checkbox"/> C-2

参加者 ②	フリガナ
	氏名
	部署名/役職名
	TEL FAX E-mail

午後1部	<input type="checkbox"/> A-1	<input type="checkbox"/> A-2
	<input type="checkbox"/> B-1	<input type="checkbox"/> B-2
	<input type="checkbox"/> C-1	<input type="checkbox"/> C-2

※印の方宛てに参加証・請求書をまとめてご送付します。(不都合がある場合は、備考欄にご記入ください。)

備考
----

・本個人情報、弊社事業活動におけるセミナー、イベント、アンケートのお願いなどに活用させていただくことがあります。  
 ・弊社は、収集した個人情報を適切に取り扱い、第三者への提供は行いません。  
 ・本情報の訂正、削除などをご希望される場合には、問い合わせ先「第19回 開発・技術マネジメント革新大会事務局」までご連絡ください。

第19回

# 開発・技術 マネジメント 革新大会

## RD&Eイノベーションマネジメント最前線

変化する事業環境の下、研究・開発に携わられている皆様におかれましては、日頃から様々な課題解決に取り組まれていることと存じます。

毎年6月に開催をしております開発・技術マネジメント革新大会ですが、今年は、「RD&E イノベーションマネジメント最前線」を基本テーマとし、グローバル市場で日本企業が勝ち残る為のRD&E マネジメントの最前線について、製品・技術革新・技術戦略、開発基盤強化、組織・人材革新等の事例を志高く、視座も高い講演者の方々にご紹介いただきます。

当日は、RD&E マネジメント革新に取り組まれている志ある皆様同士の意見交換の場、課題解決の場にしたいと思っております。是非、ご参加をご検討いただきますよう宜しくお願い申し上げます。

開催日 2015年6月11日[木] 時間 9:45~18:30(受付9:15~)

会場 東京コンファレンスセンター・品川 主催 株式会社日本能率協会コンサルティング

### プログラム

09:45 ▶ 10:00	開催にあたり
10:00 ▶ 11:20	基調講演 イノベーションを生む次世代産業生態系を見通す力 ~技術を活かすビジネスモデルと知財マネジメント~
11:30 ▶ 12:30	特別講演 "未来を創る" リコーの挑戦
【午後1部】 13:20 ▶ 15:00	A-1 魅力を共感できる開発テーマの創出を目指す ~フジッコ開発塾~
	B-1 高信頼製品を短時間で開発できる品質工学の方法論 ~技術体質を変えなければ、生き残れない~
	C-1 知の革新 ~ 融合と進化~
【午後2部】 15:20 ▶ 17:00	A-2 マーケットインで新事業立上げの死の谷を越える
	B-2 カルソニックカンセイ生技センターにおけるマネジメント改革
	C-2 企業の成長を支える人と組織づくり~チームに働きかけるCKI※活動~ ※ Canon knowledge-intensive staff Innovation
17:10 ▶ 18:30	参加者交流会

午前 共通セッション [10:00~12:30]

基調講演

イノベーションを生む次世代産業生態系を見通す力  
～技術を活かすビジネスモデルと知財マネジメント～

特定非営利活動法人 産学連携推進機構 理事長 妹尾 堅一郎 氏



イノベーションとは、インベンション(技術革新)でも、インブループメント(改善改良)でもありません。新しいモデルの創新による従来産業生態系の再構築です。

しかも、技術だけではなく、巧みなビジネスモデルとそれを支える知財マネジメントがなければ市場の形成も収益の確保もできません。

その中で、現在「モノのサービス武装」と「サービスのモノ武装」のせめぎ合いが始まっています。それはさらに「製造業のサービス化」を経て、グローバルなモノづくりネットワークの産業生態系へと進展していくでしょう。それを見通す力とは何かについてお話し、考えてみたいと思います。

【略歴】

慶應義塾大学経済学部卒業後、富士写真フイルム株式会社勤務を経て、英国国立ランカスター大学経営大学院博士課程満期退学。産業能率大学 助教授、慶應義塾大学大学院教授、東京大学先端科学技術研究センター特任教授等を歴任して現職。現在も東京大学、九州大学等で大学院生等を指導。CIEC(コンピュータ利用教育学会)前会長。研究・技術計画学会副会長。日本知財学会理事。『技術力で勝る日本が、なぜ事業で負けるのか』他、著書多数。

特別講演

"未来を創る" リコーの挑戦

株式会社リコー 代表取締役 会長執行役員 近藤 史朗 氏



株式会社リコーは来年、創業80周年を迎えオフィスの顧客を中心として世界200カ国以上の地域に密着したグローバルな事業展開を進めています。

弊社はこれまで数々の転機をさらなる飛躍の機会と捉えて、イノベーションを伴うビジネスモデルの転換により成長を続けてきました。

当日は、製品開発リーダーとして挑んだ複写機のデジタル化における実践事例や、経営者として取り組んだ経営改革などの苦心談も交えながら、リコーが実践する"未来を創る"ための挑戦と、未来を担うリーダーへの期待についてお話ししたいと思います。

【略歴】

1973年に新潟大学工学部を卒業、同年リコーに入社。2014年に国立科学博物館の未来技術遺産に登録された「リファクス600S」(1974年発売・公衆回線網に接続する世界発の一般事務用高速ファクシミリ)を皮切りに、多くの革新的製品の開発に携わる。2000年執行役員、画像システム事業本部長、03年常務取締役、05年取締役専務執行役員を経て、07年4月に代表取締役社長執行役員就任。2013年4月に代表取締役会長執行役員に就任し現在に至る。

主催者より RD&Eマネジメント 革新センター センター長 鬼束 智昭

2014年度は株価も好調に推移し、多くの企業は好業績で終わりました。しかし、民生品のコモディティ化は継続し、新興国企業とのグローバルでの競争激化は続き、厳しい状況は続いています。

そのような中、多くの製造業で重点課題として挙がるのは「イノベーション」と「グローバル化」です。「技術がビジネスに繋がらない」「技術力が低下した」などという声をよく聞きますが、やはり核となるのはオンリーワン技術を創出する力であり、それをグローバルで顧客価値に変換する力であると思います。私たちは日本の製造業各社にはそれを"日本発で実践していく力がある"ことを日々のコンサルティング現場で実感しております。

そこで本大会では「RD&Eイノベーションマネジメント最前線」というテーマを企画致しました。グローバル市場でどう勝っていくのか?その為に日本の製造業のRD&Eマネジメントはどう変革していくべきなのかを大会参加者の皆様方と交流し、ディスカッションして参りたいと思います。

午後 セッション [13:20~17:00]

1部・2部のセッションから、一つをお選び頂きお申し込みください。

午後1部[13:20~15:00]

A-1 製品・技術革新・技術戦略セッション

魅力を共感できる開発テーマの  
創出を目指す ~フジッコ開発塾~

フジッコ株式会社  
取締役 人事総務部長 山田 勝重 氏

フジッコは、昆布・豆製品に始まり惣菜やヨーグルトへと、「健康」と「おいしさ」を強く意識した事業展開を進めて来ました。2013年度から開発本部では、更なる事業展開を見据え研究開発テーマの探索活動を開始しました。本発表では、開発に対する[想いの醸成][開発ネタの練り上げ]を、開発現場から新たに提案する仕組みをご紹介します。

B-1 開発基盤強化セッション

高信頼製品を短時間で開発できる  
品質工学の方法論  
～技術体質を変えなければ、生き残れない～

のっば技研代表  
元(株)リコー技術開発センター 所長・技師長 長谷部 光雄 氏

日本のものづくり企業が生き残るためには、従来の常識や価値観から飛躍し、製品開発や実験方法の枠組みを変えなければなりません。技術体質の革新を通じて、質の良い設計を主張している品質工学を事例を交えて解説します。

C-1 組織・人材革新セッション

知の革新 ~融合と進化~

シスメックス株式会社  
中央研究所 所長 吉田 智一 氏

変化の激しい時代において持続的に成長するには、各種システムの改善以前に、各人が組織のありたい姿やミッションを理解し、自分たちの未来にコミットできる環境を有することが大切ではないでしょうか。短期成果追求ではなく、持続的によき研究開発を行っていく「人と技術を育む職場マネジメント」の取り組みについてご紹介します。

午後2部[15:20~17:00]

A-2 製品・技術革新・技術戦略セッション

マーケットインで新事業立上げの  
死の谷を越える

日軽パネルシステム株式会社  
東京支店 支店長 前田 博司 氏

当社は日本軽金属グループの一員として、コールドチェーン構築事業で蓄積した長年の実績・技術をもとに、「安心空間」を実現する耐震天井ソリューションを実現しました。「お客様の困り事解決」を軸に、開発・営業・製造の組織の壁を越えて新事業立上げを行った取り組みをご紹介します。

B-2 開発基盤強化セッション

カルソニックカンセイ生技センターに  
おけるマネジメント改革

カルソニックカンセイ株式会社  
熱交事業本部熱交生産技術グループ 部長 佐藤 彰洋 氏

生産技術センターでは工程設計段階で良品条件を設計することを狙いにした「生技革新活動」を推進しています。今回はその中でも特に変革の鍵となったマネジメント力強化と、一人ひとりのマインド変革についてご紹介します。

C-2 組織・人材革新セッション

企業の成長を支える人と組織づくり  
～チームに働きかけるCKI※活動～

※ Canon knowledge-intensive staff Innovation

キヤノン株式会社  
総合 R&D 本部 CKI 推進センター 席席担当部長 桑江 曜子 氏

キヤノンでは、2004年から全社でCKI活動に取り組み、オリジナルな職場風土診断を開発し、職場の状態を定量的(統計分析)に扱ってきました。製品開発チームでの自発的なチームリフレクションにより職場の風土が良好になったこと、個人の内発的動機づけにも良い影響が出たことをご紹介します。

※お申し込みが会場の定員に達した場合、セッションへのお申し込みを締め切らせて頂く場合がございます。 ※講演時間および内容は変更の可能性があります。 ※全てのセッション資料はテキストとして配布いたします。